



与論小だより



ブログはこちら

学校教育目標：校訓「至誠」を胸に、主体的に考え、行動し、互いに認め、高め合う子供の育成

主体的に考え、行動するためには

校長 荒殿 博昭

6月1日と2日の午前は、台風のため臨時休業となりました。与論島に赴任して初めての台風直撃で、風雨の強さに圧倒されました。「被害が出なければいいな。」と心配していましたが、正門の時計が壊されてしまいました。正門の時計は、1995年卒の皆さんの卒業記念品で、児童はもちろん、正門前を通る地域の皆さんも時間を確認する大事な役割を果たしていました。早速、その年代の皆さんが対応を考えてくださっています。現在は、今後の台風に備えて一旦撤去していますが、小学校時代の大切な思い出がつまっている時計が、早く復旧してほしいなと思います。対応してくださっている皆さん、ありがとうございます。



【撤去後の正門前】

翌日、台風で枝や葉が散乱している校庭をきれいに片付けている5・6年生の姿がありました。ほうきで掃き集め、せつせと運んでいました。学校のために、みんなが学習や遊びで困らないように作業している姿は大変立派でした。その中で、ふと思うことがありました。それは、大きな水たまりがあり、うまく葉や枝を集めることができていない児童を見たときです。「作業できないんだったら違う場所をしたほうがいいんじゃないのかな。」とつぶやきました。近くでこの声を聞いた先生も、「そうなんです。気づいてほしいですね。」と同じ事を思っていました。

学校教育目標でもありますが、私は、子どもたちに「主体性」を身につけてほしいとよく言います。「主体性」とは、指示されたことをこなすのではなく、子ども自身が自ら課題を見つけ、考え、判断し、責任を持って行動する力のことです。主体的に行動するためには、今しなければならないこと、今必要な事に「気づく」ことがスタートなのです。このケースでは、「水たまりの中にも葉や枝があり、掃き集めたいけれど、うまくできないな。どうしようかな。」と思った児童もいたと思います。「どうしようかな。」と立ち尽くしていずに、「先に違う場所から作業した方がいいな。」と考え、判断し、行動にうつすことができたらいいですよね。

16日には、奄美野生生物保護センターの黒川マリアさんが来校し、奄美や与論の固有種について話を聞いたり、アマミノクロウサギやケナガネズミの剥製を触る貴重な体験ができました。時間の関係で4・5・6年生が参加しましたが、子どもたちは、珍しい生物の姿や鳴き声を熱心に見たり、聞いたり、剥製をさわって歓声をあげていました。黒川さんは「外来種の影響で、奄美や与論の固有種が被害を受けている。与論の生き物を大切にしてほしい。」と話されていました。私は、子どもたちの姿を見て、次のことを話しました。「黒川さんの話を聞いたり、剥製を触ったりして、思ったこと、気づいたことがあったでしょう。思ったこと、気づいたことを大事にしてください。」と。そうです。ここから主体的な学習が始まるのです。疑問に思ったことを調べてみるのもいいですね。奄美に行く機会があったら、野生生物保護センターに行ってみるのもいいですね。「思い」や「気づき」を大事に、子どもたちの主体的な学びが広がっていくことを楽しみにしています。



歯と口の健康教室



6月4日歯科衛生士さんを招き、歯と口の健康教室を実施しました。

はじめに口の中のお話として、むし歯になりやすいのはどういうときなのか、むし歯を防ぐためにはどのように歯みがきをするかという説明があり、子供たちは真剣に話を聴いていました。その後は、染め出し剤を使って、歯みがきのチェックを行いました。磨き残しがあると赤く染まるので、自分で鏡を見ながら磨き残しの多い場所を確認することができていました。

与論小学校では、むし歯治療率100%と定期検診の受診率向上を目指しています。歯科検診の結果も返してありますので、治療や定期検診よろしく願います。

2年生生活科 「生きもの 大すき 大はっ見」



2年生の生活科の学習では、生き物を育てた経験から、どこにどのような生き物がいるかを想像します。「池のまわりにいるよ。きつと。」や「草が多いところには、バッタがいるかも。」など、子供たちのつぶやきは、クラス中の想像性を高めていきます。写真は、実際に校庭を観察しているところです。熱心に池にいる生き物を観察している様子がわかります。「そっちいった。」「どこどこ。」などの声が聞こえてくるようです。観察した生き物は、しっかりと記録する2年生でした。

サインください。

1年生の生活科の授業では、「がっこうのひととはなしてみよう」と題する学習に取り組んでいました。聞いてみたいことや知りたいことなど、担任の先生以外と話す機会が少ない子供たちは、じっくりと質問内容を考えていました。いざ、本番。写真からわかるように、校長先生や図書室の先生など、多くの先生方にお話を聞いて回っている姿がありました。「何を聞くんだっけ。」とか「何だったっけ。」など、子供たちが主体的に考え、行動している姿は、大変立派でした。



与論町教育委員会 学校訪問

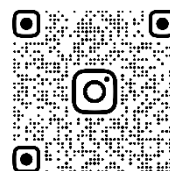


6月16日（火）に与論町教育委員会 学校訪問がありました。写真は、授業参観のときの様子です。左は、3年生の算数の授業です。たし算や引き算の計算方法を、「繰り上げる」などの算数的な言葉と、自分で考えた言葉で、順序だった説明をみんなの前で発表していました。また、5年生の外国語の学習では、誕生日にほしい物を英語で伝え合う内容で、委員会の先生方の前でも堂々としていて、積極性が見られました。町長からは、「素晴らしい授業を見せていただき、ありがとうございます。」とお褒めの言葉をいただきました。子供たちの頑張っている姿を見ていただき、今後の励みになり、ありがとうございました。

7月 行事予定

- 2日（木）ユンヌフトゥバ学習
ぐーじゃー号
- 3日（金）授業参観・学級 PTA
家庭教育学級
- 6日（月）着衣水泳
- 8日（水）不審者対応避難訓練

- 16日（木）ぐーじゃー号
- 17日（金）終業式
- 18日（金）～8月31日（月）夏休み



150_YORONSYO